

鶏ひなふ化羽数(令和2年3月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和2年4月30日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち3月分の回答のあった88ふ化場(レイヤー27、ブロイラー65)を集計したものです。
- (2)令和2年3月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は9,532千羽で、前年同月の8,483千羽に比べて12.4%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると10,112千羽が見込まれる。
- (3)令和2年3月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は60,360千羽で、前年同月の60,553千羽に比べて0.3%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると61,116千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成31年3月から令和2年3月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和2年4月以降の取扱いについて

この調査は、令和2年4月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和2年3月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	199	1,004	
出荷羽数(注1)	9,532	60,360	4,451	4,434	51,109	83	425	
〃 種鶏めす						75	374	
平成31年3月	8,483	60,553	4,590	4,503	51,117	83	384	
〃 種鶏めす						75	338	
(対前年同月比%)	112.4%	99.7	97.0	98.5	100.0	100.0	110.7	
〃 種鶏めす						100.0	110.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	10,112	61,116	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	9,532	60,360
北海道	355	3,296
青森	845	3,928
岩手	284	9,648
宮城	52	837
秋田	53	45
山形	5	157
福島	558	242
茨城	509	437
栃木	309	91
群馬	825	534
埼玉	430	9
千葉	588	775
東京	1	—
神奈川	11	3
新潟	388	562
富山	5	—
石川	31	—
福井	0	—
山梨	—	239
長野	52	284
岐阜	173	288
静岡	49	597
愛知	398	490
三重	294	212
滋賀	11	25
京都	9	328
大阪	—	—
兵庫	205	1,040
奈良	6	1
和歌山	2	98
鳥取	5	1,599
島根	44	39
岡山	817	1,329
広島	495	219
山口	101	608
徳島	84	1,316
香川	224	1,138
愛媛	162	398
高知	1	97
福岡	49	571
佐賀	12	1,236
長崎	27	1,330
熊本	114	1,387
大分	69	623
宮崎	211	12,306
鹿児島	625	11,671
沖縄	44	327

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

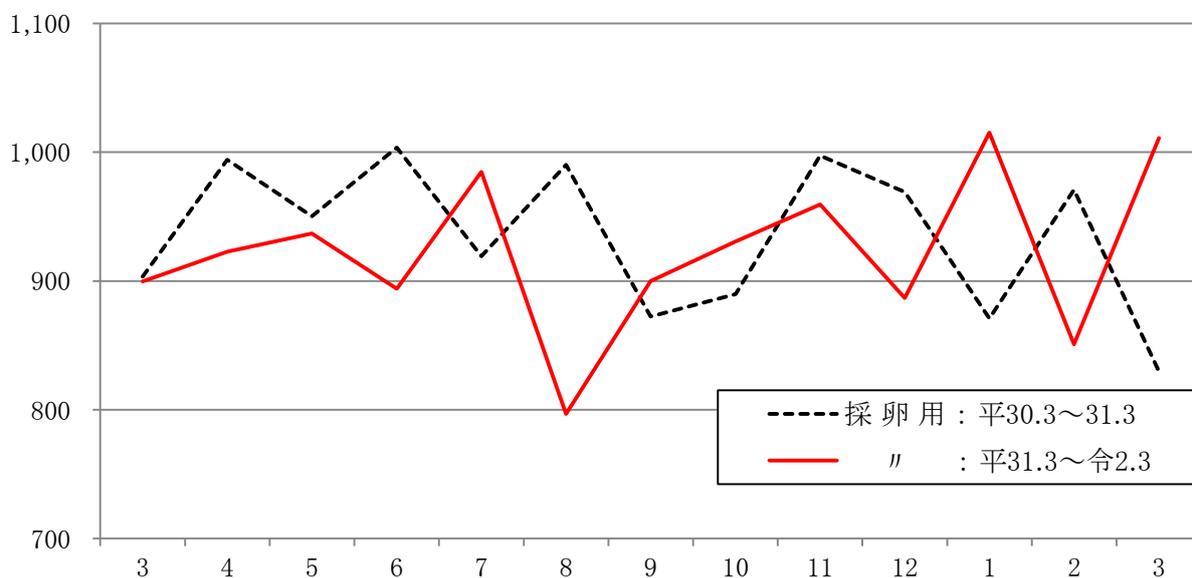


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

